



国立大学法人 奈良女子大学 平成18年度地域貢献事業
「次世代自立支援の子ども学」公開連続講演会

子どもの安全・保護と自立のはざま **いま子どもたちの育ちは どうなっているのか**

ここ数年、子どもが被害にあう事件がマスコミを騒がせ、「子どもを守れ」というキャンペーンが張られる一方、家という砦に閉じこもる若者たちを、何とか社会に向けて「自立させたい」という親たちの切実な声も、あちこちから聞こえてくる。

いま親が「子どもを守る」とはいったいどういうことなのか。子どもが「親から巣立つ」とはいったいどういうことなのか。全4回の講演会を通して、子どもたちの育ちの現況を見つめ、この問題をあらためて問い直していきたい。

第1回 講演会 10月22日(日) 午後1時半～4時

子どもが「助けて」と言える社会に

浜田 寿美男さん 奈良女子大学文学部教授
奈良女子大学附属幼稚園長



場所：
文学部南棟
S218教室

第2回 講演会 11月18日(土) 午後1時半～4時

幼い子どものくらしとところ

内田 良子さん 子ども相談室「モモの部屋」主宰
保健所心理相談員(東京都)
NHKラジオ「子どもの心相談」アドバイザー



場所：
文学部南棟
S218教室

第3回 講演会 12月23日(土) 午後1時半～4時

子どもの自立と家族

団 士郎さん 立命館大学大学院教授
家族心理臨床家



場所：
記念館2階
講堂

第4回 フォーラム 2月17日(土) 午後1時～5時

子育ての今と昔 —このわずか50年で 私たちは文明の大きな角を曲がった—

講演：**村瀬 学さん** 同志社女子大学教授

演題「狼に出会わない赤ずきんを想像できるんでしょうか、
ほくにはできかねるんですが」



場所：講堂

シンポジスト：3名 司会：浜田寿美男(本学教授)

お申し込み・お問い合わせ先

奈良女子大学文学部 子ども学プロジェクト事務局(東村研究室)

電話 0742-20-3957 メール kodomo-gaku@cc.nara-wu.ac.jp

【地域貢献事業ホームページ】<http://koto.nara-wu.ac.jp/CLA/top2006.htm>

主催 国立大学法人 奈良女子大学文学部 「子ども学プロジェクト」

後援 奈良県、奈良市、大和郡山市、奈良市教育委員会、大和郡山市教育委員会、奈良女子大学附属学校部

